保　証　書

東京硝子器械株式会社

保　証　規　定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は無償で修理いたします。
2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
   - a 不適当な取扱い、使用による故障
   - b 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
   - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
   - d その他当社の責任とみなされない故障

型番	FWB-288/FTR-388	シリアル№	
保証期間	年　月　日 より1ヵ年		
お客様	お名前　様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ　お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

東京硝子器械株式会社

0120-393913

http://www.tgk.co.jp

110302

多チャンネルタイマ
型番:FWB-288
FTR-388

取扱説明書

このたびは、弊社商品をお求めいただき、誠に有り難うございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

本器を安全に、末永くご使用いいただくために、以下の事項をお守りください。
誤った使い方は火災や感電、故障の原因となります。

⚠ご使用上の注意

・電池は幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万一、飲み込んだばあいには直ちに医師に相談してください。

・使用済みの電池は直ちに適切な方法で破棄してください。電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

備　考

寒い場所での屋外使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。暖房器具などの周辺での使用は本体のプラスチック部の変形・故障の原因になり、また電池の消耗が常温での使用に比べて速くなります。

備　考

直射日光のあたる場所でのご使用や放置・保管しないでください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

メンテナンス

⚠警告

本器を清潔に保つため、薄めた中性洗剤をふくませた柔らかい布でこまめに拭いてください。
アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性洗剤は、絶対に使用しないでください。

1.特長

本機はタイマ設定を複数設定可能です。それぞれの設定を個別にスタートさせることが可能で、様々な用途でご使用いただける大変便利なタイマです。また、設定にはメモリ機能が付いているので繰り返し作業にも便利です。その他、12/24時間時計表示やカウントアップ機能も搭載しております。

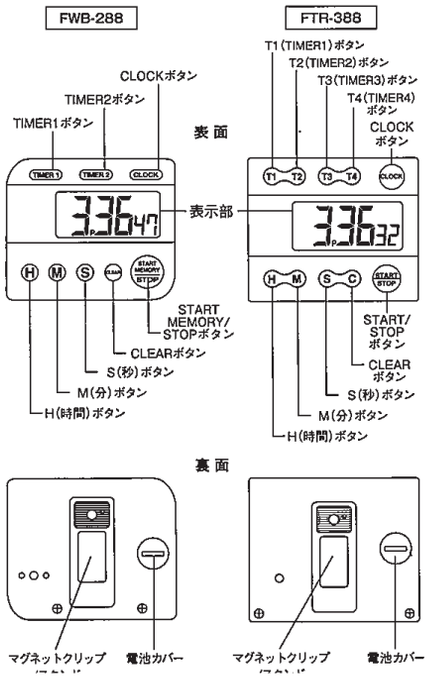
- 折りたたみ式スタンド付。
- マグネット付

2.仕様

	FWB-288	FTR-388
最大カウントダウン時間	99時間59分59秒	99時間59分59秒
最小カウントダウン設定時間	1秒単位	1秒単位
最大カウントアップ時間	99時間59分59秒	99時間59分59秒
カウントアップ	1秒単位	1秒単位
設定チャンネル数	2	4
ブザー音(TIMER1)	ピーッ、ピーッ	ピーッ、ピーッ
ブザー音(TIMER2)	ピピッ、ピピッ	ピピッ、ピピッ
ブザー音(TIMER3)	設定無し	ピピピッ、ピピピッ
ブザー音(TIMER4)	設定無し	ピピピピッ、ピピピピッ
文字の高さ	17.5ミリ	17.5ミリ
時計機能	有	有
タイマメモリー機能	有	有
重量	約65g	約60g
使用温度範囲	0～40℃	0～40℃
電源	LR-44(1.5V)ボタン電池×1個※	LR-44(1.5V)ボタン電池×1個※
寸法	77(W)×65(H)×14(D)mm(スタンド含まず)	72(W)×65(H)×14(D)mm(スタンド含まず)
マグネットクリップ	有	有
スタンド	有	有
付属品	取扱説明書	取扱説明書

※本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用いただく際には、必ず新しい電池と交換してください。

3.各部の名称



4.操作方法

4-1.はじめに

(1)本体裏の電池ケースのカバーをコインなどで反時計方向に回して外します。

(2)新しい電池を装填してください。
電池は上側を＋にして正しく装填してください。

4-2.操作方法

①表示切替について
CLOCKボタンを押すと時計表示となります。また、FWB-288ではTIMER1かTIMER2ボタン、FTR-388ではT1～T4ボタンを押す事でタイマ表示となります。タイマ表示では"T1～T4"がそれぞれ表示部の右上に表示され、現在操作中のタイマ番号が分かります。

②時計の設定方法

(1)表示切替にて時計表示にします。

(2)CLOCKボタンを３秒間押し続けます。時刻表示が点滅して設定モードになります。

(3)Hボタンで時をMボタンで分を設定します。一回押す毎に表示が１づつカウントアップされます。更に長押しすると早送りできます。Sボタンを押すと秒が"00"にリセットされます。

(4)現在時刻の設定終了後にもう一度CLOCKボタンを押すと設定モードが終了し時計モードに戻ります。

(5)時計モードの状態でSTART MEMORY/STOPボタンを3秒間長押しする毎に時刻表示が12時間/24時間時計に切り換わります。12時間時計の場合、午後はPが表示されます。(FTR-388の場合はSTART/STOPボタン)

③タイマ(カウントダウン)の使用方法

(1)表示切替にてタイマ表示にします。タイマはFWB-288ではTIMER1、TIMER2の2つのタイマ設定が、FTR-388ではT1～T4の4つのタイマ設定ができます。

(2)タイマの設定はカウントしたい時間をHボタン(時間)Mボタン(分)Sボタン(秒)で希望の時間に設定します。設定は1秒単位で最大99時間59分59秒迄設定可能です。
ボタンを1回押すごとに表示が1づつカウントアップされます。更に長押しすると早送りできます。

(3)タイマをスタートさせる時はFWB-288ではTIMER1かTIMER2ボタンを押した後、START MEMORY/STOPボタンを、FTR-388ではT1～T4の何れかのボタンを押した後にSTART/STOPボタンを押してスタートします。
表示部右上に動作中のタイマ番号(T1～T4)が表示されます。
タイマ番号点灯…現在表示中のタイマ
タイマ番号点滅…バックグラウンドでカウントダウン中のタイマ

(4)設定された時間が経過するとブザー音が1分間鳴り続け、カウントアップを開始します。ブザーを止める場合は、どのボタンを押しても止まります。
タイマを途中で止める時はSTART MEMORY/STOPボタンもしくはSTART/STOPボタンを押します。

(5)同じ設定で再度スタートしたい時は、カウントダウンが終了している状態でSTART MEMORY/STOPボタンもしくはSTART/STOPボタンを押すと先に設定した時間が表示されるので、繰り返し使用できます。

(6)タイマの設定をクリアーしたい時はタイマ設定モードにてCLEARもしくはCボタンを押すと設定をクリアできます。
一度クリアーするとメモリされた設定が消えてしまいますのでご注意下さい。

(7)カウント中にCLOCKボタンを押すと時計モードに切替える事も可能です。また他のそれぞれのタイマボタンを押す事でタイマの切り替えも可能です。この時表示部には"T1""T2"等の表示が右上で点滅してカウントが動作中である事を知らせます。

④タイマ(カウントアップ)の使用方法

(1)表示切替にてタイマ表示にします。

(2)タイマ(カウントダウン)の設定をクリアーします。((③.(6)参照)

(3)タイマをスタートさせる時はFWB-288ではTIMER1かTIMER2ボタンを押した後、START MEMORY/STOPボタンを、FTR-388ではT1～T4の何れかのボタンを押した後にSTART/STOPボタンを押してスタートします。

(4)タイマを途中で止める時はSTART MEMORY/STOPボタンもしくはSTART/STOPボタンを押します。カウントが停止している状態でCLEARボタンを押すとカウントアップした数値をクリアーできます。

(5)再度START MEMORY/STOPボタンもしくはSTART/STOPボタンを押すとカウントアップを再開します。

(6)カウント中にCLOCKボタンを押すと時計モードに切り替える事も可能です。また他のそれぞれのタイマボタンを押す事でタイマの切り替えも可能です。この時表示部には"T1""T2"等の表示が右上で点滅してカウントが動作中である事を知らせます。